



2020年度（令和2年度） 事業報告書

特定非営利活動法人 農スクール

1 事業の成果

今期は、委託や助成を受け、事業規模が広がることになった。藤沢市農業再生協議会から事業委託を受け、これまで自主事業として行ってきた都市に住む働きづらさを抱える方への就農支援プログラムを拡大し開催した。

また、神奈川県地域の支え合い仕組みづくり事業で働きづらさを抱える方でプログラムに通うことが出来ない方にも農作業を行うことを勧める「野菜づくりの始め方」が書かれた冊子と野菜づくりのポイントを解説した動画を作成した。

他にも鎌倉市から依頼を受け、鎌倉市に住む方で障害のある方、または就労・自立に不安があり、現在就労していない方を対象にした農業就労体験セミナーを実施することになった。

さらに、コロナ禍の影響で職を失った方を雇用して賃金を支払い、地域の経済復興や困窮した方の自立支援活動を行った。

都市に住む働きづらさを抱える方を対象にした就農支援の形は変わらないが、前期までと比べ、農業への入口と就農という出口につながる活動の幅が広がった。

2 事業内容

(1) 就農支援プログラム

引きこもり状態の方、生活が困窮している方で農業に興味がある方を対象にし、就農を目指してチャレンジする導入編プログラムを開催した。

・時期

6月～7月

※例年4月からの開催だが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で6月に延期してスタートした。

・受益対象者

導入編受講人数：延べ28名（名）

(2) 農林水産省 地域の新規就農サポート支援事業 藤沢市農業再生協議会より事業委託引きこもり状態の方や長期無業状態の方などを中心に就農支援プログラムを提供。就農を目指してチャレンジする導入編プログラムと地域の農家の元でインターンを行う基礎編事業を行った。また、就農支援プログラムのマニュアルをまとめた。

・時期

8月～3月

・受益者対象者

活動見学会 参加人数 のべ48組57名

導入編 受講人数 のべ191名

基礎編（農家インターン） 受講人数 のべ54名 協力農家件数11件

相談件数 延べ158件

基礎編（農家インターン） 受講者8名のうち、5名就職

(3) 神奈川県より 地域の支え合い仕組みづくり事業 助成
ひきこもりの方の関係者が畑を始められるようにサポートする「野菜づくりの始め方」冊子・
動画作成

・時 期

10月～3月

・受益対象者

「野菜づくりの始め方」冊子2500部、動画Youtubeにて無料公開

(4) 鎌倉市の障害者等農業就労体験セミナー実施

月に1回農業就労体験セミナー開催

・時 期

9月～3月

・受益対象者

鎌倉市民 のべ20名

(5) 新型コロナウイルスの影響により仕事を失った若者支援のためのコンソーシアムより
新型コロナウイルス対応緊急支援助成

コロナ禍で職を失った方を雇用して賃金を支払い、地域の経済復興や困窮した方の自立支援を行っていく活動。地域の農家・法人等に出向し、農作業をしながら、経営・営業・販売や地域とのつながりを活かした多様な仕事経験の機会を提供する。

・時 期

10月～3月

・受益対象者

アルバイトとして4名を雇用